

会社案内



会社概要



商号	柴田木材有限会社
所在地	〒759-3411 山口県萩市大字須佐 700 番地
TEL	(08387) 6-2717
FAX	(08387) 6-2788
HP	https://shibatamokuzai.com/
mail	sibapale@haginet.ne.jp
設立	1971年7月
資本金	700万円
代表者	代表取締役 桐田 大嗣
従業員	32名
設備	

< 製材部 >

・送材車	1台	・R加工機	1台
・オートテーブル	1台	・プレーナー	2台
・キャタピラー盤	1台	・ジャンピングソー	3台
・ツインテーブル	1台	・4角面取機	1台
・チップパー機	1台		
・皮むき機	1台		
・ロータリーカットソー	1台		
・クリーンパレットライン	1台		

< 製造部 >

・全自動釘打機	1台
・自動積上機	3台
・蒸気式木材乾燥釜	1台
・フォークリフト	8台
・15トントラック	1台
・5.5トントラック	1台
・2トントラック	1台

取引銀行	山口銀行・萩山口信用金庫・西京銀行
加入団体	山口県木材協会・浜田植物検疫協会 他

< 業務内容 >

- ① 日本赤松・杉等国産材の製材
- ② 国産材・輸入材(ニュージーランド松・南洋材、LVL等)パレット製造、販売
- ③ プラスチックパレット等 関連資材および梱包関連資材の販売

沿革



- 1971年 発足
- 2000年 中国向け輸出梱包材処理工場認定を受ける
- 2001年 EU向け輸出梱包材処理工場認定を受ける
- 2002年 全省庁統一規格取得(発行番号:021028000109)
- 2003年 代表取締役に桐田秀穂が就任
- 2006年 合法木材供給事業者認定を受ける
(団体認定番号:山口木協合法第3号)
- 2018年 代表取締役に桐田大嗣が就任

社訓

我々は、ひとに優しい木材パレットの製造・販売を通じて、
地球環境のさらなる向上に貢献し続けます。

森が育てた 豊かな資源を大切にする

柴田木材有限会社

わたしたちの創業の心、それは、山を愛し樹を育て、
そしてその樹を利用して、豊かな社会の建設に寄与した
いと願う心です。





木材パレットを使用することは、 環境破壊につながるのでしょうか？



答えは“NO”です！

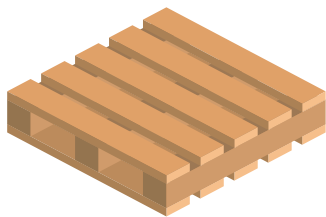
森林は適度の更新がないと継続的な生長をしないといわれています。木材の適正な利用は森林の健全な生長を促します。

森林は更新されないとその生長が停滞し、地球温暖化防止といった地球環境の保全によくない影響を及ぼします。

CO2(二酸化炭素)は地球温暖化の原因物質ですが、森林は若く旺盛に生長するものほど多くのCO2を吸収します。そして、木は木製品になってもCO2を貯蔵し続けます。

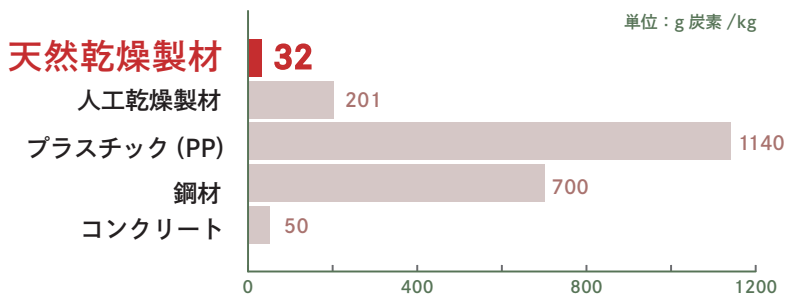
木材は他のパレット材料(プラスチック・鋼材等)に比べて、原料の製造加工に多くのエネルギーを必要としないため、CO2の排出削減効果や化石エネルギーの代替効果があります。

木材パレットを使用することは…



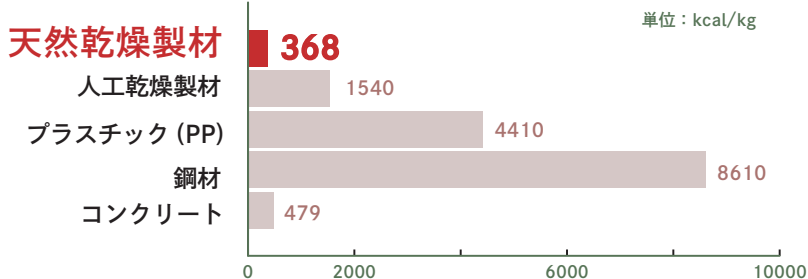
- 環境に優しい**植林木**を**有効に活用**するひとつの方法です。
- **木材パレットは補修が簡単**にできます。使い捨てではありません。
- 木材パレットは補修しても使えなくなったら、チップ化して紙の原料やパーティクルボード等、建築材の原料として**再活用**できます。

材料別 二酸化炭素 排出環境負荷 …製造から廃棄まで大気に排出する炭素量



木製パレットは、地球温暖化の原因である大気への炭素排出量が他材質パレットに比べて微量であり、**地球環境への負荷が最も少ないパレット**と言えます。

材料別 製造に要する消費エネルギー



木材パレット製造時の消費エネルギーは、プラスチックの約 1/12、鋼材の約 1/24 だけであり、国の省エネ政策に合致した材料と言えます。

※グラフ資料：日本パレット協会作成資料より引用



製材

製造

運送

最新最先端の設備に加えて、製材＞製造＞運送の一貫作業体制により、各ユーザーの高品質・供給スピード・安定供給へのニーズに確実に応えたいします。

パレット熱処理認定工場

2000年・2001年と、いち早くパレット熱処理（EU・北米外）の認定工場に指定され、この環境に対する積極的な取り組みは「木材新聞」等にも取り上げられております。



■ 小型パレットから大型パレット、特殊パレットなどオーダーメイドで生産



■ 丸太素材の製材



■ 蒸気式木材乾燥釜



■ 製品倉庫